



# 農機による交通事故を防ぎましょう!

トラクター等の整備不足や操作ミスが転落・横転・追突の事故を引き起こします。これから秋の農繁期に入りますが、農機事故を未然に防ぐために、操作時の安全確認と予防対策をもう一度考えてみましょう。

## 事故発生の要因

### 1 単独事故

- 用水路等への転落  
運転操作ミスや道路環境が悪いことにより、田畑や用水路等へ転落。
- 傾斜地での横転等  
農機は通常の車に比べて重心位置が高いため、傾斜地等でバランスを崩して横転することや自然に動き始めた農機にひかれる事故。



### 2 追突事故

夜間は、後続車から農機が発見されにくいいため追突事故が起こる。  
昼間のトンネル内でも追突事故の事例がある。



## 事故防止の対策～3つのポイント～

### 1 確実な運転操作とブレーキ連結の確認

操作ミスが転落・横転の事故を引き起こすため、確実な運転操作の実行と道路走行時は必ず左右のブレーキの連結を確認しましょう。

### 2 安全キャブ・フレームの装着とシートベルトの着用

安全キャブやフレームが付いているトラクターを利用し、転落や横転、追突された場合に身体が投げ出されるのを防ぐために、シートベルトを着用しましょう。



### 3 低速車マークや反射板の取り付け

一般車両との接触や追突を防ぐためには周囲に気付いてもらうことが大切です。「低速車マーク」や「反射板」を取り付けましょう。



低速車マーク